

令和3年度
研究集録

幼稚園教育要領等の趣旨を ふまえた園経営の工夫

全国国公立幼稚園・こども園長会

はじめに

全国国公立幼稚園・こども園長会
会長 箕輪 恵美

全国国公立幼稚園・こども園長会では、例年、「研究集録」を年度末に発行しています。本集録には、全国7ブロックの国公立の園から寄せられた園経営の工夫や教育の質向上に資する実践が掲載されています。

今年度の研究テーマは「幼稚園教育要領等の趣旨をふまえた園経営の工夫」です。

現在、中央教育審議会の答申を受け、初等中等教育分科会においては「幼児教育と小学校教育の架け橋特別委員会」が設置され、保幼小の接続をより一層強化する取り組みが進んでいます。また、「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けた学校教育の在り方に関する特別部会」も設置され、令和4年2月には第1回の部会が開催されました。これからの時代にふさわしい学校教育について国レベルで協議が重ねられている今、私たち国公幼の会員は、今まで以上に研鑽に励む必要があります。

コロナ禍で対面での研修が難しい状況が続く中、本集録を読み解き、知見を深めることは、国公立の園長として必要な資質の向上を図ることにつながります。今年度の研究テーマを踏まえてお寄せいただいた7つの実践は、いずれも、文部科学省が幼児教育の現場で取り組んでほしいと期待していること、また、国公幼会員の園長先生方が喫緊に解決すべき課題と考えていることと合致します。各実践を通して、現行の幼稚園教育要領及び幼保連携型認定こども園教育・保育要領に則った教育活動の工夫、教員の資質向上を図るための具体策、国公立の園ならではの保護者や地域との連携の在り方、幼小の学びをつなぐための工夫などについて学び、各園の経営に生かすことで教育の質の維持・向上に努めてまいりましょう。

結びに、公務ご多用の中、貴重な実践をご提供いただきました園長先生方に心より感謝申しあげます。